



教育ひので

令和6年7月1日発行
第160号

発行 日の出町教育委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
年3回発行(7.11.3月)
電話 042-588-5427

「共に学び 支え合い みんなで創る 日の出町の教育」 「町の魅力が学校を育てる 学校づくりはまちづくり」



コミュニティ・スクール

(学校運営協議会を設置する学校)

導入に向けて



令和6年度の日の出町の経営方針の重点事項「教育環境の充実」に「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進」が位置付けられました。

地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進は、「日の出町教育ビジョン2023」の基本理念、「共に学び 支え合い、みんなで創る日の出町の教育」、取組の方向性「家庭・地域・学校のつながりを重視した取組」を推進するもので、「連携協働の基盤づくり」を強化するものです。

また、4月から、学校、保護者、地域住民、関係機関・団体の代表の方々と構成されている「日の出町コミュニティ・スクール創設準備連絡協議会」で、日の出町ならではのコミュニティ・スクールにするために、話し合いを重ね、設置に向けて準備をすすめています。

第1回 日の出町コミュニティ・スクール 創設準備連絡協議会を開催しました。

令和6年5月20日（月）午前10時から、日の出町教育センター2階多目的会議室において、第1回日の出町コミュニティ・スクール創設準備連絡協議会が以下の内容で開催され、事務局からの説明、質疑が行われました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に、その活動の目的や役割、委員構成規定が規定されています。

日の出町では、地方教育行政の組織及び運営に関する法律のコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の規定に基づき、「日の出町教育ビジョン2023（日の出町教育大綱）」の理念や基本方針、取組の方向性にそって、日の出町の実情に合った、「地域とともにある学校（日の出町版「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）～」を目指します。

今後、5回の協議を重ね、日の出町のコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）理念や方針、取組をまとめていきたいと考えています。



「日の出町コミュニティ・スクール創設準備連絡協議会」での協議の様子やコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）に関する情報につきましては、随時、教育委員会ホームページでお知らせしていきます

コミュニティ・スクール（CS）って どんな学校なの？ 何が変わるの？

Q1 コミュニティ・スクールって、どんな学校？

A1

コミュニティ・スクール（CS）は、学校の「伴走者」「応援団」である学校運営協議会を設置している学校で、学校と地域が、共に学び、支え合い地域とともにある学校づくりを推進します。日の出町では、令和7年度に1校、指定する予定です。

Q2 なぜ、コミュニティ・スクール（学校運営協議制度）を導入するの？

A2

学校運営協議会制度は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下、地教行法）の改正により導入されたものです。学校運営協議会を通じて、保護者や地域の委員が権限と責任をもって学校運営に参画することにより、そのニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させ、保護者・地域・学校が一体となって、より良い教育の実現に取り組むことがこの制度のねらいです。

Q3 学校運営協議会は、何をするとところなの？

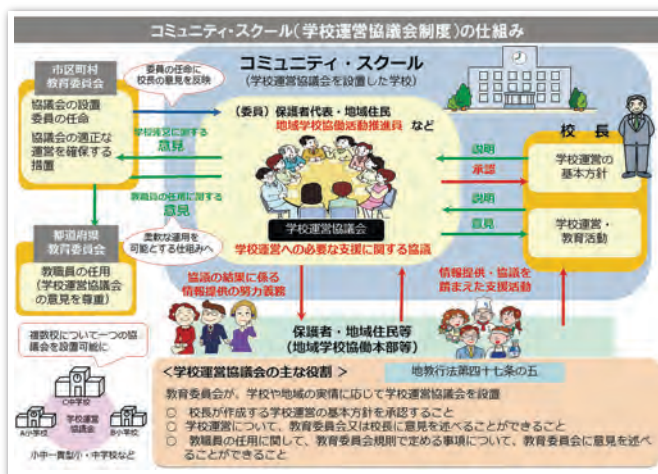
A3

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認することを通して、育てたい子ども像や目指す学校像などに関する学校運営のビジョンを共有します。
- 学校運営全般について、個人の意見ではなく、保護者や地域住民などの代表として意見を述べ、共に学校づくりを行います。
- 学校の課題解決や教育活動の充実のために、校内体制の整備・充実を図る観点から、教職員の任用に関して、教育委員会に意見を述べることができます。教職員個人の任用について意見をのべるものではありません。

Q4 学校運営協議会の仕組みはどうなっているの？

A4

学校運営協議会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき教育委員会から任命された委員が一定の権限と責任を持って、学校の学校運営とそのために必要な支援について協議する合議体としての機関であり、一定の範囲で法的な権限を有する合議制の機関として教育委員会が設置するものです。



文部科学省ホームページ「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」

おめでとうございます。

「未来をつくる子どもたちの作文コンクール2024」受賞

昨年、一般社団法人日本認知症ケア学会が企画した、「あなたが認知症の人について感じたこと」をテーマにした「未来をつくる子どもたちの作文コンクール2024」に、当時、日の出町立本宿小学校6年生が作文を応募しました。応募した子どもたちは、認知症をどのようにとらえ、認知症の人とのかかわりから認知症に対する考え方がどのように変化していったのかを作文にしました。応募した子どもたちは、昨年度、東京大学大学院 医学系研究科 高齢者在宅長期ケア看護学分野と連携協働による「共に生きる～高齢者が暮らしやすいまちを目指して～」の授業で認知症について学習をしました。

本作文コンクールでは、応募した全国の小学生・中学生の中から、最優秀賞1作品、優秀賞2作品、佳作5作品が選ばれましたが、本宿小学校の2名の子どもたちの作文が、佳作に選ばれました。

【佳作】 青柳和葉さん 野口一華さん

学校での学びの成果を発揮し、評価されました。おめでとうございます。

詳細は、日の出町教育委員会ホームページ「学び成長する日の出町の子どもたち」に掲載しています。



平井小学校

5月23日(木)に各学級で決めた人権宣言を学級の代表者が発表する「人権宣言発表集会」を昨年度に続き、今年度も行いました。

本校では、日常生活の中で人権についての意識をもち、自分や友達を大切にすの気持ちや認め合う心を育てるために、各学級で人権(人が生まれるがらにもっている権利)について話し合いを進めました。特に全校朝会の校長講話にあった「安心・自信・自由」について、学級としてどんなことに気を付けながら学校生活を送るのかを具体的に考え、人権宣言を決めました。

各学級の人権宣言は左記のとおりです。

2-2 2-1 1-21-1

- ・みんなにやさしく、みんななかよし
- ・なかよくあきらめないともだちのきもちをかんがえる
- ・ふわふわことばをふやす・人にやさしくする・ルールをまもる
- ・みんながあんしんして生活できるように友だちにアドバイスしたり、たす

4-2 4-1 3-2 3-1

- ・みんなが自信をもって生活できるように、できるまであきらめない。こまごとに、友だちに言える自分になる。
- ・みんなが自由に生活できるように、あいての気持ちを考えて、自分の思いをつたえたりできるようにがんばる。
- ・一人一人を大切にすのやさしい言葉を使う・みんなで明るく助け合う。
- ・言葉で思いを伝えたりふわふわ言葉をつかったりしよう・友だちの気持ちになつて考えよう・自信いつでもすなおにあやまろう
- ・やさしく前向きな言葉を使う・一人一人の考えを大事にして人の話をしっかりと聞く
- ・ふわふわ言葉を増やそう!・仲良くなるために係活動を盛り上げよう!
- ・友達の話をしつかり聞く!
- ・安心して過ごせるように話し合い、優しさのある関りをします。自信がもてるようにお互いの成功を喜び合います。
- ・自由のある生活を送るために自

5-2 6-1 6-2

分のやるべきことをやります

・一つ一つをがんばり、そのがんばりを認め合う・自分で判断し、行動する

・相手の考えも大切にす

・ふわふわ言葉を増してサポートし合えるクラス・おたがいのいいところを見つけて感謝し合えるクラス・みんなと仲良くサポートし合えるクラス

3月には、人権宣言振り返り集会を行い、5月に各学級で決めた人権宣言に対して、どのくらい頑張れたかを各学級で話し合い、発表する予定です。子供たちの小さな変化を見逃さず、日常の何気ない声掛けも大切にしながら、全教職員が子供たちに関わっていくようにしたいと考えています。



大久野小学校

東京都では、平成23年度から児童の体力づくり・運動能力の向上への活用を目的として、都内公立学校の全児童を対象に「東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査(東京都統一体力テスト)」を実施しています。

今年度、本校ではこの体力テストの複数種目を1・6年生の異年齢集団である縦割り班で一斉に行いました。

児童は赤・青の全12ブロックに分かれ、6年生のリーダーと担当教員のもと、各種目の実施場所に移動し、測定を行いました。

それぞれが自己の記録を伸ばす



ために真剣に取り組んでいました。上級生が下級生の計測結果を記録用紙に記入したり、手本になつ

たりとする様子に大久野小学校の子供たちの成長を感じることのできた1日となりました。

本宿小学校

運動会大成功！



本宿小学校
ホームページ
二次元コード

5月18日(土)に、運動会を行いました。晴天に恵まれ、どの学年ものびのびと参加していました。

本宿小学校は、今年度から応援合戦が復活しました。開会式の後に、赤組・白組の応援団による応援・エール交換や、全校児童による「ゴーゴーゴー」の歌唱を行い、児童一人一人が力いっぱい声を出し、気持ちを高めて、各競技や表現運動に取り組むことができました。

運動会の運営にあたっては、高学年児童が各自の役割をしっかりと果たして係活動をしたり、保護者の皆様に運動会の片付けの手伝いをしていたりと、教職員だけでなく、会場にいる全員が協力し、力を合わせて成功させることができました。

これからも、こうした学校行事や日々の学習活動を通して子供たちの可能性や力を伸ばしていきます。保護者・地域の皆様におかれましては、引き続き、学校の教育活動へのご理解・ご協力をお願いします。



大久野中学校

「新入生歓迎会」4月11日(木)

2、3年生が待つ体育館に、少し緊張しながら1年生が入場しました。生徒会の本部役員の司会進行で、先生たちの紹介、学校行事や生徒会についての説明、レクと進みました。そして、部活動紹介。どの部も1年生に入部してもらったために工夫を凝らした内容でした。最後は先輩から花の贈呈を行い、



1年生の代表生徒からお礼の言葉がありました。あつという間でしたが楽しい時間でした。

「体育祭」5月18日(土)

朝から快晴、やや暑さは感じるものの絶好のコンディションのもとで行われました。コロナ感染症拡大防止の影響もあり、しばらく行われていなかった入場行進からスタートしました。開会式、準備体操が終わるといよいよ競技が始まります。今年度のスローガン「掴みとれ！勝利の鍵は我々の手の中に！」の下、熱戦が繰り広げられました。勝敗に関係なく最後まで



で精一杯頑張っていた生徒たちの姿は、応援してくれた人たちをすがすがしい気持ちにさせるものでした。お出でいただいたたくさんの方の来賓、保護者、地域の皆様、応援ありがとうございました。

平井中学校

5月25日には「笑顔と涙を湧きおこせ」のスローガンのもと、第78回運動会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、絶好の運動会日和となりました。運動会の準備期間は雨に見舞われることも多く、練習が満足にできない部分もありましたが、運動会実行委員会を中心とした集団としての動きや生徒一人一人の頑張りのあり充実した形で運動会を実施することができました。



運動会の成功の陰には、生徒の頑張りの他、様々な工夫やPTAの方

々の協力が不可欠となっています。例えば、生徒席には熱中症対策として手作りの日よけが設置されています。この日よけがあることで、応援席にいる間は直射日光を避けることができ、熱中症防止対策にも大きな効果を上げました。また、PTAの方々には生徒が駐車場を通る際の安全管理を行っていただきました。このように様々な方の協力や工夫のもと行事が成り立っているということを実感する一日でした。

最後に、平井中の運動会と言えば、校庭脇の斜面に掲げられる横断幕も名物となっています。今年度も美術部の協力のもと素晴らしい作品が出来上がりました。前日準備では美術部員総出で設置場所を調整した甲斐もあり、当日は見事な作品を保護



者の方々にもお披露目することができました。

どの場面を切り取っても、生徒、保護者、教員が一丸となる姿が見られ、これからの学校生活に期待をもたせてくれる一日となりました。

部活ガンバッテマス!!!

大久野中学校

パソコン部

大久野中学校パソコン部は、1年生5名、2年生6名、3年生6名の計17名で活動しています。活動内容は、パソコンスピード認定試験に向けての練習、パソコンを活用してのポスター制作、プログラミングソフトを使つてのゲーム制作などです。

現在は、パソコン部員全員が7月9日(火)に受験するパソコンスピード認定試験に向けて練習をしています。パソコンの操作は、個人ですることが多いのですが、部活動で取り組むことで、部員同士でタイピング速度を競い合ったり、ゲームやレイアウトのアイデアを出し合ったりして、活動することができています。これからも、お互いに協力して、パソコンの技術を習得できるように、部活動に取り組んでいきたいです。



大久野中学校

男子バスケットボール部

大久野中の男子バスケットボール部は現在、3年生が8名、2年生が1名、1年生が7名の計16名で活動しています。

今年の代も1人を除く全員が初心者ながらも全員が強い意志をもつて、「都大会出場」を目標に日々の練習に励んでいます。6月には3年生最後の夏季選手権大会があります。目標を達成するために「向上心・挑戦・徹底」をスローガンに掲げ、毎日の活動に粘り強く取り組んでいます。そして、普段の生活から礼儀を大切にして人間力を磨き、「人から愛される人間」「人から応援されるチーム」を目指して日々の活動に尽力しています。



平井中学校

陸上部

陸上競技部は、「自立した競技者として夢・実現!」を目指し、そこで培った心をもつて社会に貢献する人になる」という活動理念のもと、22名が活動にあたっています。部員一人一人が自己記録の更新や都大会、関東大会、全国大会出場など、それぞれの目標をもつとともに、第8ブロック学校対抗大会での学校対抗戦入賞をチームの目標として、日々のトレーニングに励んでいます。昨年度は、夏の都大会に3人が出場し、1人が6位入賞。第8ブロック駅伝競走大会女子第6位入賞。秋流小中学生駅伝大会4位入賞。そして全員が自己記録更新とがんばりました。

今年も、全員が自己記録を更新し、1人でも多く都大会そして全国大会に出場できるように全員陸上で強い心、社会に貢献できる心を作っていきます。



平井中学校

バドミントン部

バドミントン部は、現在3年生男子6名、女子5名、2年生男子13名、女子10名、1年生男子13名、女子11名の計58名で活動しています。ほとんどの生徒が初心者から始めていますが、熱心に練習を重ね、上達し大会で良い成績をのこすために努力しています。

練習日は平日の月曜日、木曜日、休日は主に土曜日となっています。他校への練習試合を組むことがあり、日々の練習に熱が入っている生徒も増えていきます。上級生から下級生に対して技術の指導を行ったり、打ち方や動き方の見本を見せるなど、先輩後輩の垣根を越えて「上手くなる」という目的のために活動しています。



一生懸命練習に取り組む、自分の技術向上のために努力を続ける生徒がいるため、そういった生徒が前に立つことが心強いです。礼儀ややるべきことを学びながら人間的にも成長してほしいと願っています。

数字で見る図書館活動

図書館
情報

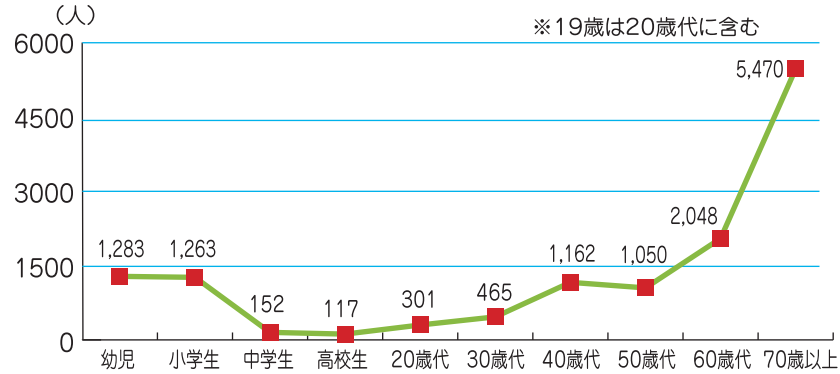
あたらしくなろう



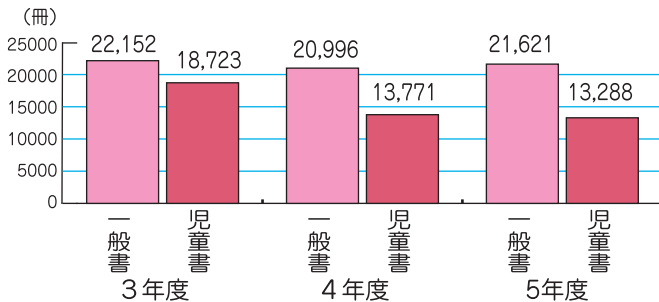
① 令和5年度の年代別利用者数

(延べ13,311名)

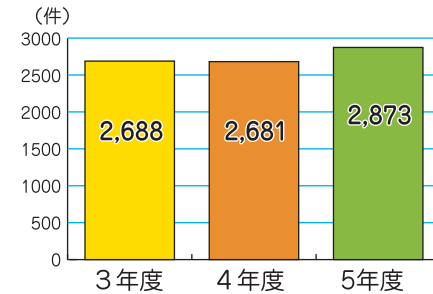
※19歳は20歳代に含む



② 貸出冊数の推移



③ リクエスト件数の推移



読みたい本・雑誌が貸出中や図書館に無い場合は、予約（リクエスト）ができます。リクエスト用紙に必要事項を記入し職員にお渡しください。他の図書館から借用する方法で、可能な限りご用意いたします。※ウェブや利用者検索機からも予約ができます。

（予約ができる本は、日の出町立図書館所蔵本のみです。また、事前にパスワードの登録が必要です。）

④ 令和5年度人気貸出本ベスト10

（期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日）

一般書	書名	著者
1位	水車小屋のネネ	津村 記久子
2位	50歳からの賢い住宅購入	千日 太郎
3位	魔女と過ごした七日間	東野 圭吾
4位	黄色い家	川上 未映子
—	汝、星のごとく	凧良 ゆう
—	ハヤブサ消防団	池井戸 潤
7位	宙ごほん	町田 そのこ
8位	白バイ隊員交通取り締まりとほほ日記	洋 吾
9位	沖縄有事	牧野 愛博
—	木挽町のあだ討ち	永井 紗耶子
—	保育士よちよち日記	大原 綾希子
—	街とその不確かな壁	村上 春樹
—	ラプカは静かに弓を持つ	安壇 美緒

児童書	書名	著者
1位	ノラネコぐんだん アイスのくに	工藤 ノリコ
—	ノラネコぐんだん おすしやさん	工藤 ノリコ
—	ノラネコぐんだん パンこうじょう	工藤 ノリコ
—	もりの100かいだてのいえ	いわい としお
5位	おむつのなか、みせてみて！	ヒド・ファン・ヘネヒテン
—	ノラネコぐんだん うみのたび	工藤 ノリコ
—	ノラネコぐんだん ラーメンやさん	工藤 ノリコ
—	ポケモンをさがせ！ プラチナ	相原 和典
—	MINECRAFTマイクラフトクリーパーをつかまえる！	小学館
10位	おめんです 2	いしかわ こうじ
—	ノラネコぐんだん おばけのやま	工藤 ノリコ
—	ノラネコぐんだん カレーライス	工藤 ノリコ
—	ノラネコぐんだん きしゃぼっぽ	工藤 ノリコ
—	のりものスーパーずかん2237	学研 プラス
—	まんが戦国武将大事典	矢部 健太郎

第10回 「2024 本屋大賞をみんなで予想してみませんか」結果発表！

2024年の予想投票は、例年実施しているどの本が大賞をとるかを予想する投票イベントに加えて、ノミネート作品へのシール投票と、作品の感想やおすすめポイントを記入できるイベントを行い、読者の意見を「見える化」しました。

2024年本屋大賞は『成瀬は天下を取りにくい』に決まりましたが、町の図書館の投票結果は大賞7位の『リカバリー・カバヒコ』が票を集めました。投票箱への投票により、大賞を的中させた1名の方には、「図書館バッグ」「クリアファイル」を贈呈しました。



人気作品のリクエストが簡単にできます！

本屋大賞や各賞の受賞作品、人気作家など、リクエストの多い作品はリクエストカードの記入なしで予約できます。予約カードと貸出券をカウンターまでお持ちください。



日の出町青少年委員に就任されました

氏名 越沼 由起子 (新任)
任期：令和6年4月1日から
令和7年3月31日



青少年委員の退任

令和6年3月31日付けで、橋本 昌委員が退任されました。
平成23年4月1日～令和6年3月31日(13年)

ここに改めて永きにわたるご尽力にお礼申し上げ、皆様へご報告いたします。

日の出町教育委員に就任されました

氏名 野口 純子 (新任)
任期：令和6年7月1日から
令和10年6月30日



教育委員の退任

令和6年6月30日付けで、小林作二委員が退任されました。
平成24年10月1日～令和6年6月30日 (11年9ヶ月)

日の出町社会教育委員に就任されました

任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで



對馬 伸一郎
議長



鈴木 維代
副議長



高木 裕子
委員



濱中 一成
委員



森谷 努
委員



長田 信子
委員 (新任)



海塩 繁
委員 (新任)



高橋 正充
委員 (新任)

須藤 芳正 議長、田中 太子 副議長及び上田 忠之 委員(前 平井中学校長)が委員を退任され、
長田 信子 委員、海塩 繁 委員及び高橋 正充 委員(大久野中学校長)が就任されました。

「社会教育委員」は、社会教育法に定められており、教育委員会の社会教育について、計画の立案や調査研究を行い、教育委員会に対して意見や助言をする役割を担っています。委員は学校教育及び社会教育の関係者や学識経験のある方の中から教育委員会が委嘱します。

地域で行われる社会教育活動を住民と行政が緊密に連携して進めていくため、住民や専門の立場の方の見識と経験が社会教育行政に幅広く反映されます。

日の出町スポーツ推進委員に就任されました

任期：令和6年4月1日から令和8年3月31日まで



敎使河原 麻美
会長



吉原 伸治
副会長



新居 寛之
副会長



横田 浩嗣
委員



荻原 直樹
委員(再任)



笠間 佑介
委員(再任)



佐々木 教裕
委員(再任)



北嶋 俊宏
委員(再任)



青木 隆之
委員(再任)

私たち「スポ推」は今年度5名が委嘱され、計9名が各人の特性、個性を活かし、力を合わせて活動しています。町民のみなさんがスポーツ活動に親しみ、スポーツを通じての仲間作りや関係の輪を繋げ、いきいきとした毎日を送ることができるように、今年度も以下のとおり事業を企画してまいります。スポーツは人生を豊かにしてくれます。私たちと一緒に、心身の躍動にチャレンジしましょう。どうぞよろしくお願いいたします。 日の出町スポーツ推進委員会 会長 敎使河原 麻美

令和6年度 事業一覧

事業名	対象者	開催月	開催場所
① キッズ体操教室体験会	町内の3～5歳	5月11日(土)	平井小学校体育館
② ポッチャ教室	町内在住・在勤者	6月9日(日)	やまびこホール
③ ニュースポーツ体験会	町内在住・在勤者	夏頃予定	亜細亜大学屋内体操場(予定)
④ スケート教室	町内の小中学生	11月予定	東大和スケートセンター(予定)
⑤ 町民ウォーキング	町内在住・在勤者	令和7年3月予定	未定

※状況により、変更となる可能性があります。

五日市交通安全協会様



▼帽子
ランドセルカバー
128個
128枚
28個

ご寄付

町内小学校に入学する一年生の交通安全事故防止のために、次の物品のご寄付をいただきました。



晴天に恵まれた先日の運動会でお披露目され、保護者向けの休憩スペースとして、活用されました。

母校の記念に 卒業生から温かい寄贈

平井小学校は昨年、創立150周年の節目を迎えました。「平井小150周年を卒業生で慶ぶ会」実行委員会を中心に、母校に恩返しをしたいと願う卒業生の皆さまから、クイックテントが寄贈されました。

資金は、120周年記念のタイムカプセル開封・150周年を卒業生で慶ぶ会イベントの費用と合わせて、卒業生・イベント参加者からの寄付、クラウドファンディング、地元企業からの寄付、さらには産業まつりでの出店売り上げなど、多方面から集められました。

寄贈されたクイックテントは晴天に恵まれた先日の運動会でお披露目され、保護者向けの休憩スペースとして、活用されました。

秋川流域ジオの会様



町内小中学校に次の資料を寄贈いただきました。
▼「秋川の石図鑑」各学校 2冊